

特集

NPOは/

地域と共に成長する

利用者の声や直面する課題から学ぶ

神鍋高原では、地域産業の柱でもある民宿やペンションなど宿泊業を営む方の高齢化が進んでいます。ピークの時期に比べて宿の数が3分の1となってしまう、このままでは10年後どのようなになっているかは、想像に難しくありません。これは一つの宿の経営の問題ではなく地域全体の問題です。地域全体が危機感を感じ、一体となって対策を考えていく事が必要です。



一方、城崎温泉には、毎年多くの観光客が訪れています。観光客の足を神鍋高原にも向けようとするように、地元バス会社と連携し城崎⇄神鍋バスも運行していますが思うような成果は上がっていません。温泉でゆっくり過ごしたい観光客と、神鍋でアクティブに自然体験をしたい観光客ではニーズが違い、違うアプローチが必要なのかもしれません。

私たちは当初、子どもたちの自然体験を主な事業としてスタートしましたが、ふたを開けてみると子どもたちに加えて、大人のアクティビティも大きなニーズがある事が分かりました。現在は大人も一緒になって楽しめる企画を増やしています。例えば、スノーシュー、ツリーイング、溶岩流ラポートレッキングなど春夏秋冬楽しめるプログラムを用意しています。重要なことは、事業を進める過程で、利用者の声や直面する課題から学び、適切なアプローチ方法とプログラムに改善していくことです。

最近では、外国人の観光客も見られるようになってきて、2年後には高速道路が神鍋高原の麓まで届きます。このような環境の変化にも対応し、民宿やペンション、地元企業、観光協会、行政、そして生きがいしごとサポートセンター阪神北にも協力いただきながら、3年後、5年後、10年後の中長期的な姿を描き、これからも地域と共に成長していきたいと考えています。



NPO法人かなべ自然学校
理事長 前田敦司

お仕事一緒に探しましょう

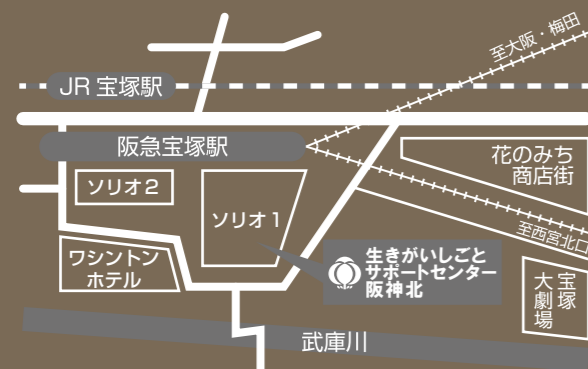
“お一人、お一人の気持ちに寄りそう”をモットーに個別のご相談を大切にしています。お気軽にご相談にお越し下さい。また、求人登録も随時受付ています。HP、FAX、お電話でお申し込み下さい。

求人団体名	職種	求人条件
NPO法人 シェアフィールド	学童保育指導員	小学校1～4年生児童の生活指導及び育成、運営補助 ・勤務地 アミーカクラブ(宝塚市栄町) ・勤務日 シフト制(週1日～週4日) ・報酬 資格あり:時給840円～、資格なし:時給820円～ ・交通費 規定により支給 ・資格 保育士、幼稚園・小学校・中学校・高校の教員免許があれば望ましい ・その他 短期での運営補助の別求人
株式会社 かんでんCS フォーラム	大手エネルギー会社 での電話交換業務	代表電話を受けて頂き、内容によって適切な部署へと転送 ・勤務地 大阪市北区 他 ・勤務日 週5日程度 休日:土、日、祝日 ・報酬 時給1,000円 ・交通費 規定により支給 ・時間 ①8:40～13:40 ②13:40～17:40 ③8:40～17:40 ・その他 雇用期間の定めあり:1か月 契約更新の可能性あり(原則更新)
地域活動センター ひなた	障がいのある方の 社会参加支援	発達障がい、精神障がいの方を対象に創作的活動や社会生活の促進を支援 ・勤務地 宝塚市逆瀬川 ・勤務日 火、木曜日 ・報酬 時給1,100円 ・交通費 実費支給 ・時間 9:30～17:00(要相談)

※求人が既に充足している場合はご了承ください

一年を振り返って

宝塚市を中心とした阪神北と、但馬の両地域のCBやNPOの支援に関わってきた。但馬地区では危機感から生まれる若い世代の活躍が多くみられる。宝塚では60才以上のシニアの動きが元気だ。両地域を往復しながら、阪神北地域で培ってきた事業モデルを但馬地域に伝えていくこと、又、逆に但馬地域における斬新な取り組みを阪神北地域に伝えていく事も進めてきた。それぞれの地域が特徴や強みを活かしながら、相互に学ぶことにより、兵庫県全体がより力強く成長してほしい。地域の中からは自身の良さや強みは見えにくい事も多い、外からの視点でそれぞれの地域の強みを発見し、つなげていく事、生きがいしごとサポートセンター阪神北だからこそできる役割を今後も担っていききたい。(W)



生きがいしごとサポートセンター阪神北

〒665-0845
兵庫県宝塚市栄町2-1-1
ソリオ1-3F宝塚NPOセンター内
TEL:0797-87-4350 FAX:0797-85-7799
E-mail:cdc@hnpo.net
URL:http://cdc.hnpo.net/
駐車場:ソリオ1…30分 200円

「生きがいしごとサポートセンター阪神北」は、兵庫県の「コミュニティ・ビジネス等生きがいしごと支援事業」の補助を受けて、(認定)宝塚NPOセンターが実施・運営しています。この事業は、「播磨西」「播磨東」「神戸西」「神戸東」「阪神南」の6拠点にて運営されています。

発行人:牧里 每治 編集人:中山 光子

全県活性化事業（但馬）事業報告

ドラッカーから学ぶ NPOの活動、経営、点検講座（2月21日 豊岡市民プラザ）

宝塚NPOセンターではP.F. ドラッカー「非営利組織の経営」の輪読会を有志で1年間続けてきました。そこで学んだ事を地域のNPOの活動に活かしてもらおうと、豊岡市民プラザで講座を開催しました。参加した10団体は、ドラッカーのシンプルな5つの質問に答えながら、自分達のミッションやターゲット、事業の方向性を一つ一つ確認し、時にはグループで意見を交換しながら考えを深めていきました。しかし「どのような成果をあげる事ができているか？」という質問に、参加団体は答えに窮しました。具体的な成果の基準や、成果をリサーチする手段が十分に整っていなかったのではないのでしょうか。ドラッカーは「顧客を満足させなければ成果・貢献は無い」といっています。それぞれのNPOの熱い想いが、どれだけ顧客の満足につながって、どれだけ貢献できているのか？それをどのように測るのか？原点を振り返りながら、考え直す良い機会となりました。



「非営利組織の経営」 P.F.ドラッカー著

● ワンポイント・NPOの顧客の視点

NPOにとって、顧客とはいったい誰を指すでしょう。表紙で紹介させて頂いたNPO法人かなべ自然学校を例に挙げるなら、第一の顧客は、サービスの直接的な相手である子供たちとその両親を挙げることができます。第二の顧客は、事業を支援してくれるパートナーとしての顧客、すなわち民宿やペンション、



2月21日豊岡市民プラザ
ドラッカーから学ぶ
NPOの活動、経営、点検講座

地元企業、観光協会、行政、そして活動を支援してくれるNPOの理事や会員、寄付者も顧客と呼ぶ事ができるでしょう。ドラッカーはこういっています。「最大の危険は、顧客を満足させると思いこんだもののために働く事である。」NPOの成果と貢献は、自分達の考えている価値ではなく、顧客が決めた価値の中にあるという事です。ある病院では定期的に職員が患者役となり、自団体の診療を受け、顧客の立場になって考える事を実践しています。このように想いが優先しがちなNPOは、自分達のサービスを受けてみたり、アンケートなどを使って、顧客の「本当の声」を知る事が大切です。

～ドラッカー著「経営者に贈る5つの質問」より～

● ふるさとひょうごコミュニティ・ビジネス1Day視察ツアー

生きサポ6団体の協働事業で、地域のコミュニティ・ビジネス（CB）の現場を訪問し、CBの推進と実践者との交流を目的として、但馬、丹波・篠山、淡路の三地区を視察しました。

当センターは但馬コースの企画、運営を中心に担当し、CBの実践者やこれからはじめたい人以外にも、市議、地域行政担当者などに参加して頂きました。視察先は但馬地域のNPOや地域自治組織が中心となって営む三つの事例（①外からの若者と一緒に課題解決に取り組む朝来市の与布土地域自治協議会②かつて鉱山で栄えた限界集落が地域再生に取り組むNPO法人一円電車あけのべ③廃校を利用してアートと地域資源を通じた拠点づくりを進めるNPO法人おおやアート村）でした。車中では「自分達の地域の活動にどう活かすのか？」を語り合い、明日につながる充実したツアーとなりました。



自分事の危機感から生まれる地域創生の足音

71%

養父市明延区における
高齢化率

71歳

養父市の農業従事者の
平均年齢

0

朝来市で分娩ができる
医療機関の数

データが示すとおり、但馬地域における少子高齢化、過疎化の問題は都市におけるそれと比べてより深刻な状況です。住民一人一人にとって他人事ではなく、まさしく自分事の危機として襲いかかっています。当センターでは生きサポ全県活性化事業で但馬地域のNPO活動を育成、支援してきました。当初は、NPO法人に対する認知度や理解もほとんど浸透していませんでしたが、現在ではNPOの数も着実に増え、地域での活動、また協働のパートナーとしてのNPOが浸透してきています。NPO法人かなべ自然学校のようなU・Iターン者などの若い世代による活躍や、NPO法人玄武洞ガイドクラブのように移住してきたシニアが活躍する団体もみられます。さらにNPOだけではなく、地域コミュニティレベルでの活動も活発です。朝来市での先進的な取り組みをはじめ、豊岡市や養父市でもコミュニティで地域を守る活動がスタートしています。又、養父市が国家戦略特区（農業）に指定され、NPO法人おおやアート村やNPO法人一円電車あけのべ等が中心となって全国に向けてのイノベーションモデルの発信が始まるなど、但馬地域から少しずつ「地域創生」の足音が聞こえています。



新しくスタートした団体

2014年12月～2015年3月

NPO法人村岡ひまわりの会（香美町）	障害の正しい理解と暖かい支援を得る事ができる地域社会をつくる
NPO法人がっせえアート（養父市）	障害者の創作や表現に関する事業を通してノーマライゼーション社会を実現
NPO法人暮らしのエコをすすめる但馬の会（豊岡市）	エコな暮らしを提言し、再生エネルギーを普及
NPO法人但馬の匠を育てる会（豊岡市）	伝統技術の建築技能者を育成し、但馬の雇用とまちづくりを推進
一般社団法人地域と暮らし創生研究所（神戸市）	地域経済と地域の暮らしの最適化等に関する研究と実践

講座情報

但馬地域を元気にする活動者のお話を、阪神北地域で聞くことができるチャンスです。課題先進地域の取り組みから楽しく学びましょう。

ひょうごの中山間地域の取組に学ぶ 6次産業で仕事づくり・地域づくり +味噌づくりワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成27年3月17日（火）13:30～16:00 ・場所 宝塚市立勤労市民センター ・講師 ありがとんぼ農園 岡村 康平さん（朝来市） ・受講料 1500円（原材料費）
NPO会計講座 「決算のすすめ方」	<ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成27年3月7日（土）13:30～16:00 ・場所 宝塚市立男女共同参画センター・エル ・講師 増本有砂さん（Office Mate 代表）